



賢島映画祭

賢者が島にやって来る!!

日時: 平成28年9月4日(日) 9:00~

会場: 賢島宝生苑「煌」(華陽 2F)



















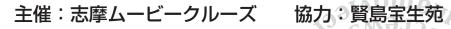












後援:

志摩市 志摩市商工会 志摩市観光協会 三重県生涯学習センター 志摩青年会議所 志摩ライオンズクラブ 志摩ロータリークラブ 伊勢志摩フィルムコミッション 三重映画フェスティバル実行委員会 三重テレビ放送(株) 三重エフエム放送(株) 松阪ケーブルテレビ・ステーション(株) 伊勢志摩元気プロジェクト賢島大学 協賛:

(株) 石吉組 (株) ハワイ (株) セレモ (株) ヤマザキ 丸文工業(株) 小林塗装工業 (株) 百五銀行 (株) 第三銀行 伊勢志摩ビデオサービス(株) 磯和真珠加工 イワジン真珠(有) (有)久政 (株)ハイパーコミュニケーションズ (株) 山芳工務店 森田左官工業 (株) イフミ電気 仲屋製材所



第二回 賢島映画祭

開催日時 2016年9月4日(日) 開催場所 賢島宝生苑

賢島映画祭開催趣旨

現代社会は、様々なメディアの発達により、地方から全国への情報発信が進み、地方に居ながらにして、 特産品が手に入る時代です。しかし、それだけではその地域の歴史や文化、風土、そして、そこで生活 を営んでいる人々の顔が見えません。それでは魅力や楽しさが半減してしまうと思うのです。

そこで、その地域の匂い(風景・歴史・文化・風土・人々等)を一つの物語にして全国に紹介して行きたいと思いました。

志摩ムービークルーズでは「地域主役型の映画」を通じ、皆さんの熱い思いを全国の多くの皆さんにお 伝え致します。そして、それらの事業が地域の魅力ある未来創りの一助になると信じて活動を行って参 ります。

賢島映画映画祭の特色

本映画祭は地域の復興を主とするため、作品の「地域の魅力」を評価する。

よって映画としての技術完成度よりも、撮影した地域の人々の特色を魅力的に映した作品を高く評価します。

応募資格

オリジナルの内容であること(原作がある場合は許諾を受けていること。また権利上問題がないこと。) 主役クラスのキャスト最低一人が地域の方であること。

本編が三十分以上であること

応募約款に許諾できること

著作権や肖像権などの権利の許諾を得ていること

過去に賢島映画祭に出品したことのある作品は応募できません

本編をインターネット上にて公開していないこと

プログラム

9:00~ 主催者挨拶

9:05~ 9:35 ① スリッパと真夏の月 (監督:木場明義)

9:45~10:21 ② 中学2年生北へ進む (監督:小林渚)

10:31~11:06 ③ ハローグッバイ (監督:谷口雄一郎)

11:16~12:01 ④ 祭に咲く花 (監督:泉原航一)

14:00~14:34 ⑤ 境界線 (監督: 槙田栞/清原駿)

14:44~15:17 ⑥ 豊田女子大学付属高校探偵同好会 (監督:中屋充史)

15:27~16:29 ⑦ きみとみる風景 (監督:今西祐子)

16:30~17:00 審査

17:00~17:30 成績発表

17:30~ 懇親パーティー

ごあいさつ

私たち志摩ムービークルーズは、2年前より地域のメッセージを全国にお伝えしようと地域主役型映画を2本撮影させていただきました。映画を通じて、地域の人たちの思いが一つになりそこから活力が生まれる事を体験させていただきました。そして、映画制作に携わっていただいた全ての方々との絆を大切にして行く事で、全国が結ばれて素敵な未来を創出できるという気がしたのです。この賢島映画祭が一つの動機となり地域主役型映画が全国各地で制作されて人々が活躍し地域が元気を取り戻して行く事を切に願っているところです。本年5月には主要国首脳会議「伊勢志摩サミット」もこの賢島の地で開催されました。偶然とはいえ、この賢島が起点となり日本全国へ世界へと情報発信して未来へと繋がっていく可能性を感じてなりません。大きな事はできないかもしれませんが、未来への第一歩として歩みを進めて参りたいと存じます。

最後になりましたが、賢島映画祭を開催するにあたりエントリーを いただいた全国の皆様方、また、本主旨をご理解いただきお力添え をいただきました皆様方に衷心より厚くお礼を申し上げます。



志摩ムービークルーズ 会長 **格介を生**

写真提供:伊勢志摩経済新聞 カメラマン 泊 正徳氏